

日本神経学会

難治性神経疾患基礎研究支援事業シンポジウム 脳神経内科ウェブセミナー

神経変性疾患における

「相分離制御」と「分解機構」

の機能破綻

日時

2022年10月10日(月・祝)

13:00~15:10

定員

先着100名 参加資格なし 参加費 無料

プログラム

司会 杉江 和馬/森 英一朗 (奈良県立医科大学)

- 1. オープニング・リマークス(5分) 杉江 和馬(奈良県立医科大学脳神経内科学)
- 2. iPS細胞を用いたALS創薬(25分) 井上 治久(京都大学iPS研究所)
- 3. ALSの病態解明と創薬(25分) 青木 正志(東北大学神経内科学)
- 4. 拡大し変容する細胞内タンパク質の世界(25分) 田口 英樹(東京工業大学科学技術創成研究院)
- 5. 液-液相分離による選択的オートファジー: その異常と神経変性疾患(25分) 小松 雅明(順天堂大学医学部生理学第二講座)
- 6. 神経変性疾患における相分離生物学 (25分) 森 英一朗 (奈良県立医科大学未来基礎医学)

お申込み

事務局 奈良県立医科大学脳神経内科 秘書 坂口・植田 nounai-g@naramed-u.ac.ip (アドレス、ご所属をご連絡ください)



相分離

相分離制御

相分離制御破綻

研究代表者: 杉江 和馬 (奈良県立医科大学脳神経内科)